

# 「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」 の開催について

令和5年4月21日

京丹後市教育委員会

京丹後市では、就学前から中学校卒業までの10年間を見通した「保幼小中一貫教育」を基礎に、地域素材（人、環境、文化、産業）を取り入れた探究的な学習「丹後学」をはじめ、特色ある教育活動を推進しています。さらにグローバル人材の育成に向けた「Kyotango Sea Labo」や英語力向上アプリ「ELSA Speak」の導入など、新たな取組を実施しています。

こうした取組を今後より実質的かつ体系的なものとしていくため、外部有識者等の知見も踏まえながら、今後の本市の教育・人材育成の姿を検討するため、前身の準備会に引き続き、「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」を設置し、下記のとおり第1回目となる会議を開催します。

## ■第1回京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会の開催概要 1 日

- 1 日 時 令和5年4月25日（火）9：30～12：00
- 2 場 所 京丹後市役所 大宮庁舎 4階 第2・3会議室
- 3 議 題 （1）準備会の議論等を踏まえた論点整理  
（2）子どもたちからの意見聴取の在り方  
（3）その他

## ■京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会の設置概要

- 1 趣 旨 本市におけるこれまでの様々な取組を基礎としつつ、Society5.0に対応した新たな教育・人材育成の在り方の検討を進めるため、「京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討会」を設置する。
- 2 検討事項
  - ・地域資源を織り込んだ Society5.0 に対応する教育内容
  - ・教育効果と地域の付加価値を最大化するシームレスな制度の在り方
  - ・地域・産業界と連携した教育・人材育成の在り方 等
- 3 今後の進め方
  - 令和5年4月～令和6年3月 会議開催（6回程度）
    - 委員等からのヒアリング
    - 京丹後市の新たな教育・人材育成の在り方に関する検討 等

## ■構成メンバー

### <委員>

浅井 智美	京丹後市商工会青年部研修委員長、Mallows 代表
井上 知英	前京丹後市 PTA 家庭教育副委員長
今度 義則	京丹後市中学校校長会会長、網野中学校長
岩本 悠	一般財団法人地域・教育魅力化プラットフォーム代表理事 島根県教育魅力化特命官
岡田 泰行	京都府立峰山高等学校長
荻 弦太	丹後機械工業協同組合青年部副部長 有限会社丹後プラスチック専務取締役
古賀 稔邦	情報経営イノベーション専門職大学副学長
高橋 一也	神田外語大学客員講師
田茂井 勇人	丹後織物工業組合理事長 田勇機業株式会社代表取締役社長
竺沙 知章	京都教育大学副学長
長井 悠	タクトピア株式会社代表取締役社長
中川 哲	株式会社 EdLog 代表取締役社長 文部科学省初等中等教育局視学委員
牧野 光朗	前長野県飯田市長
ヤング吉原 麻里子	一般社団法人スカイラボ共同代表 スタンフォード大学国際文化教育プログラム講師

### <オブザーバー>

塩川 達大	金沢大学理事（総務・財務・施設担当）・副学長・事務局長
田中 努	京都府丹後教育局 学校教育担当指導主事

（五十音順、敬称略）

## ■問い合わせ

京丹後市教育委員会事務局学校教育課（電話 0772-69-0620）